



5.16

南陽市水防訓練で 排水ポンプ車による排水訓練を実施

平成25年、26年と連続して豪雨災害が発生した南陽市では、水防活動を総合的に実施して、南陽市内の水防管理団体や水防団の有事即応体制を確立し、水防思想の普及啓発を図ることを目的に、毎年水防訓練が実施されています。

今年度の水防訓練は、5月16日(日)に水害対策総合訓練の一環として、沖郷地区の最上川右岸・淞郷堰上流を会場に行われました。当日は、南陽市役所、南陽市水防団、南陽消防署、沖郷・梨郷地区の自主防災組織から約200名が参加し、土のう作成をはじめとして、3種類の水防工法を実演しました。その他、消防団による救出資機材訓練として、チェーンソーを使用した倒木の処理や、消防防災航空隊による水難救助訓練も実施されました。

また今回は、当事務所からも、宮崎地区災害対策ステーションに配置されている、排水ポンプ車30m³/minを使用した排水訓練を実施しました。稼働したポンプ車の迫力に、参加した皆さんも興味津々の様子でした。



▲ 住民参加による土のう作成



▲ 月の輪工法



▲ チェーンソーによる倒木処理



▲ 消防防災航空隊による水難救助訓練*



▲ 市長はじめ見学者に出張所長が説明*



1分間に最大30m³の水を排水できるよ!

▲ 排水ポンプ車による排水訓練*

*は南陽市より提供

5.19
5.20

許可工作物の合同点検を実施

本格的な洪水期に備えて、5月19日(水)と20日(木)の2日間にわたり、南陽出張所管内の最上川や支川において、河川法に基づいて設置が許可された工作物(揚排水樋門・樋管等)について、機能と安全性に問題がないか、点検整備が適切に行われているかなど、事務所の職員と施設管理者が合同で点検を実施し、施設の運用に問題がないことを確認しました。



▲ 操作台を打音検査で確認



▲ 揚水ポンプを確認



▲ 樋管の操作状況について確認

安全に
運用できます!

